

福島県立相馬農業高等学校 飯館校

「一人ひとりを大切にする教育」

校長 中野 幹夫

飯館校は、平成30年度より募集停止となり入学生を迎えることはできませんでした。平成31年度は、創立70周年という節目の年であると同時に飯館校の長い歴史に幕を閉じる年でもあります。東日本大震災、そして原子力発電所の災害の影響を受け、飯館村の校舎で学ぶことができない状況が続き、戻ることが叶わなくなりました。しかし、飯館校の特色である「一人ひとりを大切にする教育」を実践し、残された2年間、生徒達の将来の目標が実現できるよう多くの体験学習を取り入れ、飯館校で学んだことに誇りを持てるよう指導してまいります。今後とも地域の皆様方、保護者の皆様方の御指導、御協力を宜しくお願い申しあげます。



《平成30年度 学校経営・運営ビジョン》

【教育目標】

- 1 誠実・勤勉・明朗にして、心身共に健全な人間を育成する。
- 2 規律を守り、礼儀と責任を重んじる正義感の強い社会人を育成する。
- 3 社会に貢献できる有為な人材を育成する。

地域に貢献できる人間を育成します。

「わかる」授業の実践に努め、学力の向上を図ります。

- 1 「わかる」授業の実践により、基礎学力の定着を図ります。
- 2 生徒一人ひとりの個に応じた指導を研究し、実践します。
- 3 体験的学習を取り入れて、生徒の活動意欲を高めます。
- 4 生涯にわたり学び続ける意欲を醸成します。

キャリア教育を推進し、進路希望の実現を図ります。

- 1 3年間を見通した進路指導により、望ましい職業観・勤労観を育てます。
- 2 進路講演会、学校・企業見学会をとおして、自己理解を深め、進路意識の高揚を図ります。
- 3 きめ細やかな面談をとおして個の適性に応じた進路実現を図ります。

個に応じた指導により、豊かな心を育みます。

- 1 挨拶、言葉遣い、礼儀作法等、社会人として必要な態度を育てます。
- 2 自らの意志で身だしなみを整え、よりよい生活を切り開いていく自律心を育てます。
- 3 生徒の悩みや問題の早期発見と理解に努め、速やかな問題解決を図ります。

各種活動をとおして、社会性を育みます。

- 1 学校行事、生徒会行事等に全生徒が積極的に参加する姿勢を育てます。
- 2 集団活動をとおして、協調性やコミュニケーション能力を育てます。
- 3 奉仕活動をとおして、社会奉仕の精神を育てます。